

2021 年 4 月 23 日

令和 3 年度 第 1 回応用物理学会北海道支部役員会 議事録

日時：2021 年 4 月 22 日(木) 13:00-14:30

形態：ZOOM によるオンライン審議

参加者（順不同、敬称略）：

戸田泰則(支部長), 植村哲也(会計監査), 本藤克啓(室蘭幹事), 木場 隆之(北見幹事), 酒井大輔(北見工大), 小田久哉(千歳幹事), 村上尚史(庶務幹事), 山根啓作(庶務幹事), 田口敦清(会計幹事), 小野円佳(会計幹事), 篁耕司(人材育成幹事), 足立智(支部評議員), 本久 順一(支部評議員)
以上 13 名

欠席者（順不同、敬称略）：

グエンタン ソン(釧路幹事), 中村 基訓(旭川幹事), 柳谷 俊一(函館幹事)
以上 3 名

事務局：惣伊田ゆり

議事録作成者：山根啓作(庶務幹事)

● 新旧の支部役員の引き継ぎ（資料 1）

- 村上庶務幹事より令和 3 年度 応用物理学会北海道支部役員について説明があり承認された。

議題：

● 議題 1 第 57 回北海道支部学術講演会について (資料 2-1, 2-2)

- 村上庶務幹事より第 57 回北海道支部学術講演会について説明があり承認された。
 - ✧ R4.1.8-9 で開催予定
 - ✧ 現地開催の場合は室蘭工業大学が担当し、現地開催もしくはオンライン開催の判断は 8 月までに行う（現地開催の場合は本藤先生がご担当）。
 - ✧ 日本光学会との共催については日本光学会北海道支部庶務幹事である酒井先生を通して内諾済み。

● 議題 2 第 58 回北海道支部学術講演会について (資料なし)

- 村上庶務幹事より第 58 回北海道支部学術講演会について説明があり承認された。

- ✧ 第 57 回もオンライン開催となった場合, 第 58 回の担当を室蘭工業大学とするかどうかについては第 57 回の開催形態が決まった後に議論をすることになった.

● 議題 3 旅費支援事業の実施状況について (資料 3)

- 旅費支援事業の実施状況について田口会計幹事から説明があり承認された.
- ✧ 昨年度は約 44 万の予算に対し 1 月の支部講演会の旅費支援のみ、今年度 34 万の予算に対しこれまで実績は 0 である.
- ✧ 今年度の支援事業対象は秋季の学術講演会を残すのみであるが, ハイブリッドでの開催が予定されており, 旅費支援申請について積極的な応募の呼びかけがあった.
- ✧ また、旅費支援の規約中に書かれた”支援は年に 1 回のみ”の制限は, 予算の柔軟な運用の観点から撤廃するものとするようになった.
- ✧ ただし, 予算の執行状況を見つつ, 特定の人物に過度に支援が集中しないよう配慮を行うものとする.

● 議題 4 ホームページリニューアル事業について (資料 4-1, 4-2)

- ホームページリニューアル事業について村上庶務幹事より試案について説明があり承認された.
- ✧ ウェブサイト掲載用オンデマンド教材について、既にリフレッシュ理科のオンライン実施実績がある旭川高専と北海道科学大学に依頼済み.
- ✧ 北大開催の講師メンバーに対してもコンテンツ作成の打診を行う.
- ✧ 学会申し込みフォームの追加も作業の効率化等の観点から積極的に進めるべきとの意見があった(本久支部評議員).
- ✧ また、メインテナンスの観点からリンクベースで内容を充実させることが望ましいが, 個人ページへのリンクは監査の観点から控えるようにとの指摘があった(箕人材育成幹事).
- ✧ 箕人材育成幹事からジュニアセッションのページを設けてほしいとの要望があった.
- ✧ 本部の応用物理チャンネルにコンテンツを入れ込んでリンクを貼る, 高校, 企業, 道の公立の研究機関等との連携についてのコンテンツを追加するなどの提案があった.

● 議題 5 来年度の予算申請について(資料なし)

- 来年度の予算申請について戸田支部長, 箕人材育成幹事より説明があり承認された.

- ✧ リフレッシュ理科の原資(学術奨励基金)がほぼなくなっており,本部の財務状況が今後悪化する見込みであることから,リフレッシュ理科を現状のままの形で継続することが困難であり,新規の事業が必要.
- ✧ 代替の事業については全国単位で企画するか支部ごとに行うかが5月の教育企画会議で議論される予定.
- ✧ 支部ごとに行うとすれば新たに将来構想基金に応募する形(8月締め切り)で提案を行う必要があるが,それに限らず積極的に新規事業の検討を進めることになった.
- ✧ 新規事業の1案としてジュニアセッションを九州支部と合同で行うという事業案が提案され検討を進めることになった(ジュニアセッションの補助が既に存在するため,ジュニアセッション事業終了後に新規提案をすることになる.ジュニアセッションの補助は少なくとも来年度まで保証される.).
- ✧ 例年では第2回の支部役員会は8月に行われるが,将来構想基金の詳細を検討するため6月頃に別途支部役員会を行うことになった.
- ✧ いずれにせよ、採択された場合は次の年度の事業になるため,次年度に過度な負担とならないために配慮が必要.

● 議題6 その他 (資料なし)

- 田口会計幹事より,繰り越し金について説明があり承認された.
- ✧ 繰り越し限度額を超過した額は本部へ返納されるが,1 昨年は約 190 万,昨年度は約 140 万であったことが報告された.
- ✧ 本年度の限度額超過分については予定された事業を逸脱しない範囲で北海道支部の会員サービス向上のために有効活用を行うべく議論を進めることになった(ただし,当初予定から逸脱した事業に関しては新規事業として次年度に向けて本部に提案する必要がある).
- ✧ 旅費支援の上限額や支援の対象(現状は宿泊費の実費に限られる)を現状に合わせて見直しを行うことになり,田口会計幹事の方で案を作成の上,役員会で議論を経てメールベースで会員全体に諮ることになった.

報告事項:

● 報告事項1 令和3年度事業計画 (資料 5-1, 5-2, 5-3, 5-4)

- 令和3年度事業計画について村上庶務幹事より報告があった.
- ✧ 特記事項として1月に北見で開催予定であったリフレッシュ理科はコロナの影響でキャンセルされ,今年度リフレッシュ理科教室は3会場での開催が予定されている.

- ✧ 旅費支援の状況については既に報告の通り、リフレッシュ理科の報告書等の締め切りが例年より早く、厳格化されていることについて注意喚起があった(報告書締め切り 11/19, 返金処理締め切り 12/3).
- ✧ リフレッシュ理科の告知は開催の1～2週間までに行うこと、共催等謝辞の記載を必ず行うようにについても注意喚起があった.

● **令和3年度予算報告(資料6)**

- 令和3年度予算について田口会計幹事より報告があった.
- 特記事項として、支部学術講演会がオンライン開催であったことから例年に比べて大きく減少していること、ウェブサイトのリニューアルの費用が盛り込まれていることが報告された.

以上